

環境調査結果のお知らせ

平成23年2月15日
中央漁業指導所・水産試験場

平成23年2月15日午前10時から、浦ノ内湾の調査をしましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温10～12℃、塩分34、溶存酸素濃度9～10mg/lでした。透明度は5m前後でプランクトンの現存量は少なかったですが、有害種が僅かに確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温9.78～12.29℃、塩分33.81～34.38でした。水温は前回調査時(H23.1.11)と比較して1℃程度低下していました。

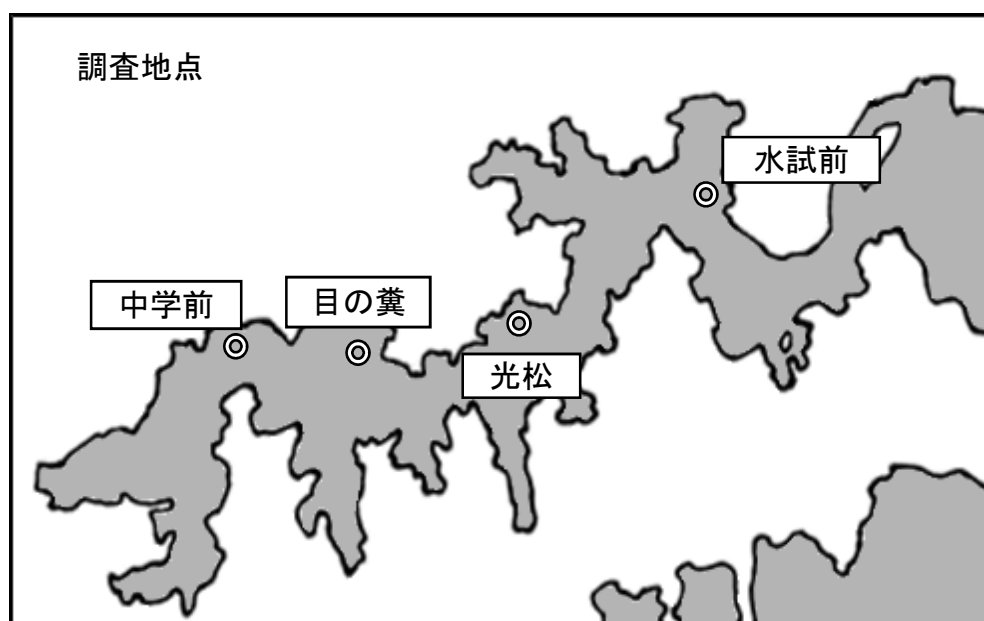
溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は8.60～9.73mg/lで、前回調査時とほぼ同じでした。

プランクトン(表4・5)

透明度は4.5～5.0mでした。有害種のヘテロシグマ・アカシオが1cells/ml確認されたほか、ヘテロカプサ・トリケトラ、ジャイロディニウム・ドミナンス等が少数見られました。

有害種の出現はごく僅かでしたが、海の状態や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.1.11)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	9.78	10.55	11.61	12.28	11.08	12.33	▲ 1.25
2m	9.80	10.51	11.63	12.29	11.07	12.46	▲ 1.39
5m	10.67	10.49	11.53	12.21	11.01	12.46	▲ 1.45
10m	10.90	10.47	11.50	-	10.99	12.49	▲ 1.50
B-1m	10.75	10.53	11.43	12.12	10.98	12.49	▲ 1.51

※ 目の糞・光松の平均値

表2 塩分

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.1.11)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	33.81	34.04	34.30	34.32	34.17	33.59	0.58
2m	33.81	34.04	34.31	34.38	34.18	33.66	0.52
5m	34.09	34.05	34.30	34.38	34.18	33.67	0.51
10m	34.15	34.05	34.30	-	34.18	33.69	0.48
B-1m	34.13	34.06	34.28	34.38	34.17	33.71	0.46

※ 目の糞・光松の平均値

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.1.11)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	9.73	9.47	8.88	9.06	9.18	10.46	▲ 1.29
2m	9.66	9.50	8.87	8.71	9.19	9.21	▲ 0.02
5m	9.39	9.50	8.86	8.64	9.18	8.81	0.38
10m	9.22	9.47	8.71	-	9.09	8.57	0.52
B-1m	9.13	9.43	8.64	8.60	9.04	8.02	1.02

※ 目の糞・光松の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前
水深	12.1	16.0	17.4	9.8
透明度	5.0	4.5	4.5	5.0
前回透明度	3.8	4.9	4.5	5.8

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロシグマ・ アカシオ	ヘテロカプサ・ トリケトラ	ジャイロディニウム・ ドミナンス	プロロセントラム・ トリエステイナム	プロトベリディニウム属
中学前	0m	1	2	2	2	1
	2m	0	4	3	1	0
	5m	0	3	3	0	0
目の糞	0m	0	4	1	2	0
	2m	1	2	2	3	0
	5m	0	0	3	1	0
光松	0m	0	1	1	1	1
	2m	1	3	1	3	2
	5m	0	2	1	1	1
水試前	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	2	0	0	0
	5m	0	1	0	1	1